

経営比較分析表（令和5年度決算）

岐阜県 岐南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	77.60	99.50	1,704	

人口（人）	面積（km ² ）	人口密度（人/km ² ）
26,227	7.91	3,315.68
現在給水人口（人）	給水区域面積（km ² ）	給水人口密度（人/km ² ）
26,061	7.91	3,294.69

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は、施設、管路の修繕費用の増加及び水源地施設の更新などに伴う固定資産除却費の増加等により健全経営の水準とされる100%を下回っています。また、給水収益に占める企業債残高割合は、令和5年度に借入を行い類似団体平均値と比べ若干高い値となっています。料金回収率についても前年から減少し事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を下回っています。

経営の効率性については、当町はコンパクトな地形に人口が密集しているため水源地施設は3箇所と少なく、地下水にも恵まれていることにより浄水処理は塩素減菌のみで提供することができるなど給水原価の安さの一因となっています。

施設利用率が類似団体平均と比べて低いことは、水源地施設の更新に伴い施設能力を見直したことに由来のもので、老朽化している2水源地の更新時に1水源地が停止した状態で工事を行っても安定して水が供給できるようにしているためです。

有収率については、類似団体平均より若干低い水準となっているが前年から比べ改善しているため引き続き老朽管の更新を実施し有収率の向上に努めていきます。

2. 老朽化の状況について

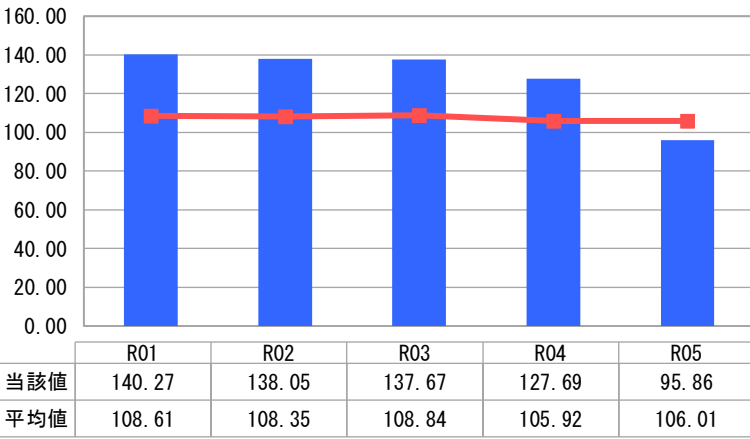
前年に比べ有形固定資産原価償却率が減少しています。これは水源地施設等の更新によるものです。管路経年化率が高い値を示していることから法定耐用年数に近づいた又は超過した管路を大量に有しています。令和5年度も継続的に管路更新及び水源地施設の更新を実施した結果、類似団体平均を上回ることができました。

今後も計画に沿った水源地施設及び管路の更新工事に努めていきます。

1. 経営の健全性・効率性

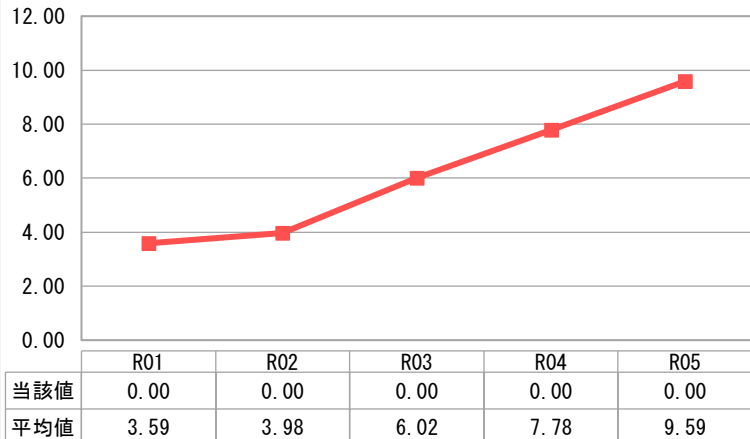
①経常収支比率(%)

【108.24】



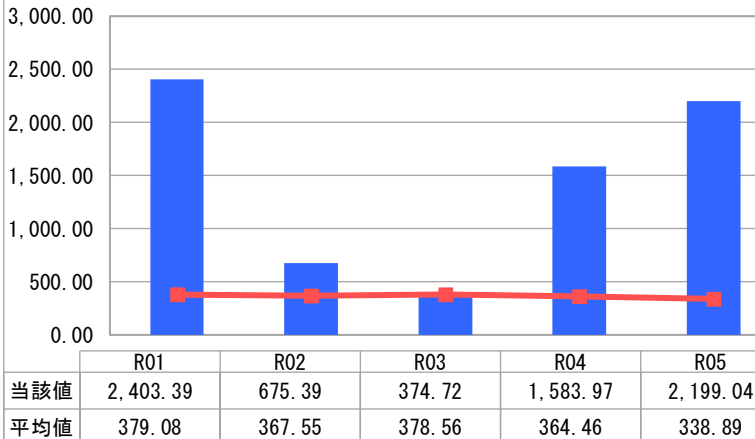
②累積欠損金比率(%)

【1.50】



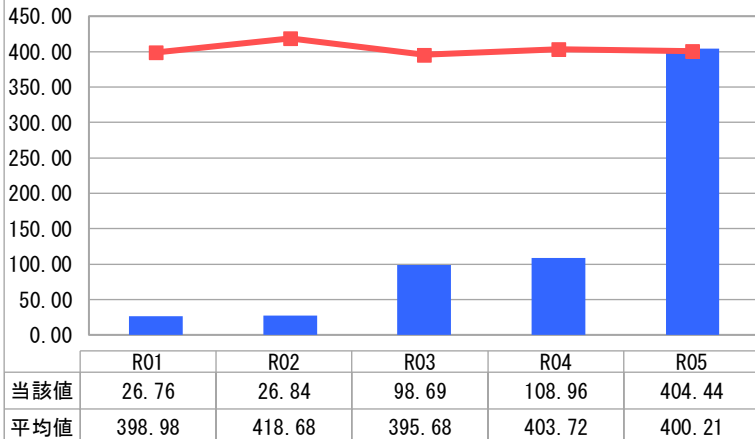
③流動比率(%)

【243.36】



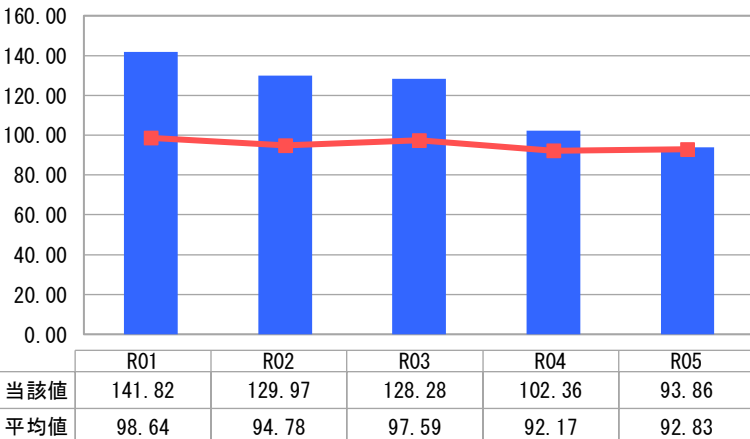
④企業債残高対給水収益比率(%)

【265.93】



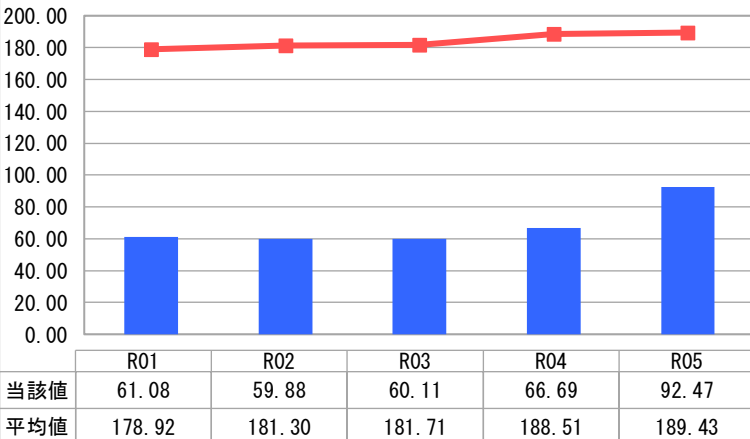
⑤料金回収率(%)

【97.82】



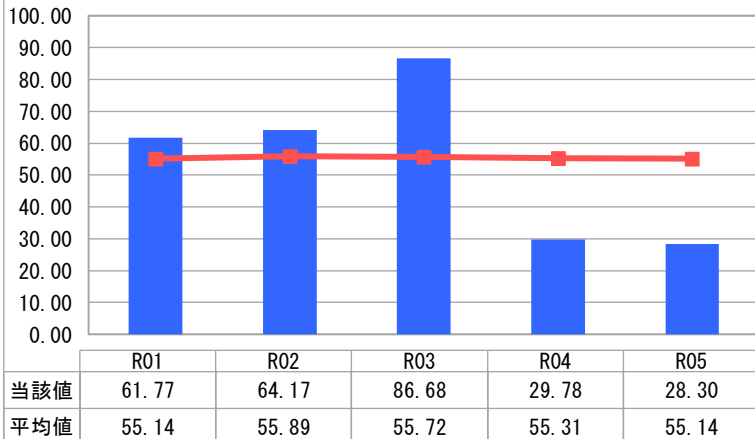
⑥給水原価(円)

【177.56】



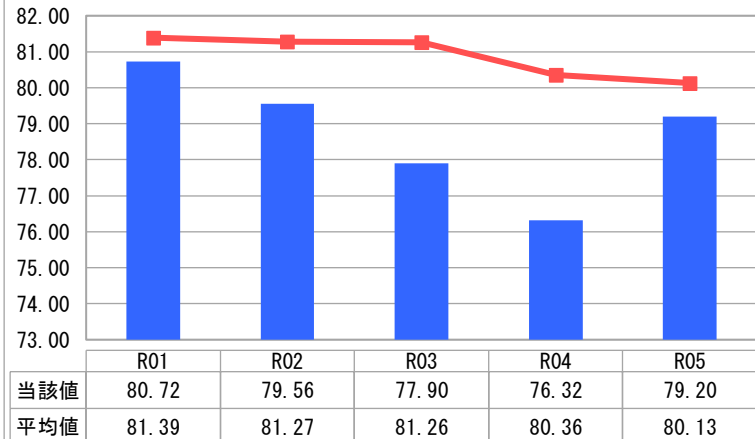
⑦施設利用率(%)

【59.81】



⑧有収率(%)

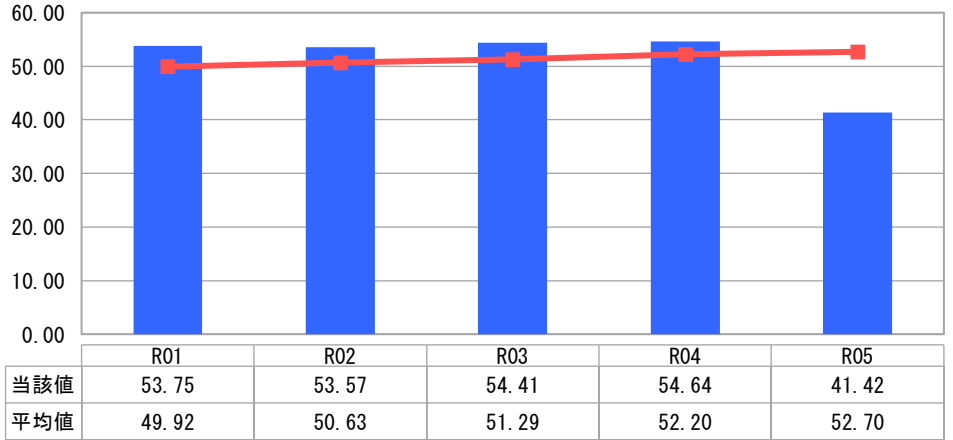
【89.42】



2. 老朽化の状況

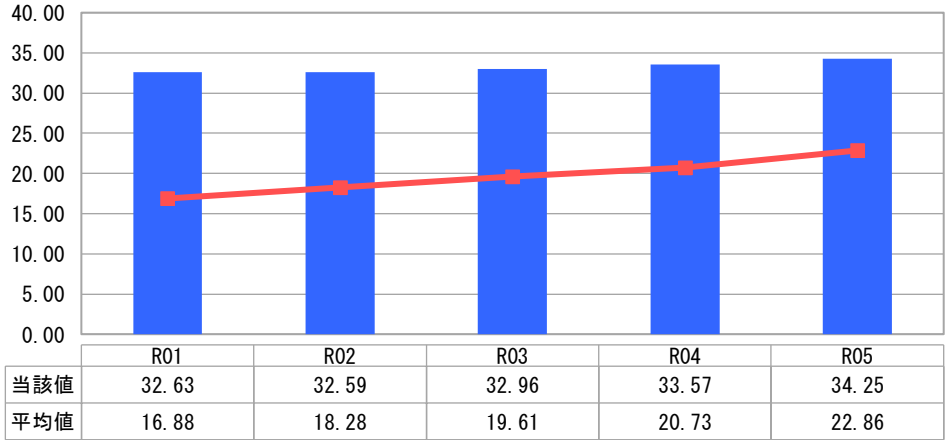
①有形固定資産減価償却率(%)

【52.02】



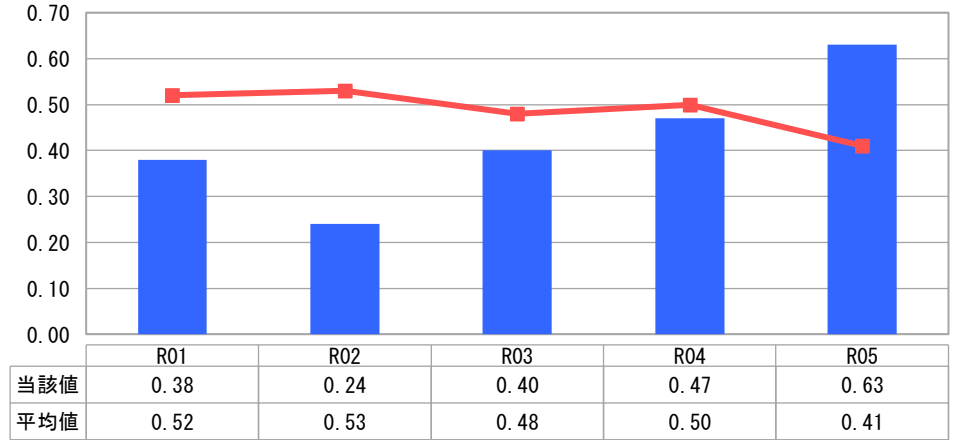
②管路経年化率(%)

【25.37】



③管路更新率(%)

【0.62】



全体総括

経営の健全性については、経常収支比率は健全経営とされる100%を下回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率も100%を下回っており事業に必要な費用を給水収益で賄えていない状況です。

今後、給水収益の減少に加え、電気料金の高騰及び水源地施設及び管路の更新費用の増が見込まれるなど厳しい状況が続くため、現在進めている経営戦略の見直し及び適正な料金設定を検討し財源確保に努めてまいります。